

様式番号	様式－ 1	様式名称	現場代理人等通知書
------	-------	------	-----------

統一化のポイント	- 旧様式は当初指定通知と変更通知を兼ね、該当する方を選択する形式であるが、統一化後の新様式では<u>当初指定通知のみ</u>を対象とする - 新様式では、旧様式で定めていた「工事場所」欄を削除
----------	--

新様式		
様式－ 1 現 場 代 理 人 等 通 知 書		
・当初指定時のみ対象 ・変更時は、様式-1(3)を使用	年月日：	
渋川市長 星 名 建 市 様 (受注者)		
令和8年4月1日付けをもって請負契約を締結した 市道〇△□線道路改良工事について工事請負契約書第10条に基づき現場代理人等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。		
記		
現 場 代 理 人 氏 名 主 任 技 術 者 又 は 監 理 技 術 者 氏 名 ※ 監 理 技 術 者 補 佐 専 門 技 術 者 氏 名 ※「資格者証(写し)」を添付する。	・技術者の氏名を記入 (職・資格の記入は不要) ・専門技術者については、それぞれの技術者毎に管理の対象となる建設工事の種類名を() 書きする	
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。		
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> 発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号) </td> </tr> </table>		発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号)
発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号)		

旧様式											
様式第39号(第50条関係)											
現場代理人等指定 ＝ 変更 ＝通知書 令和 年 月 日											
・変更を二重線で見え消しで使用	渋川市長 星 名 建 市 様 受注者 所 在 地 商号又は名称 代表者職氏名										
建設工事請負契約約款第10条第1項の規定により、次のとおり現場代理人等を指定＝変更＝したので通知します。											
記											
1 工 事 名 2 工事場所 3 現場代理人等の氏名 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現場代理人</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>＝(専任)＝主任技術者</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>＝(専任)＝監理技術者</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>監理技術者補佐</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>専門技術者</td> <td>氏名</td> </tr> </table>		現場代理人	氏名	＝(専任)＝ 主任技術者	氏名	＝(専任)＝ 監理技術者	氏名	監理技術者補佐	氏名	専門技術者	氏名
現場代理人	氏名										
＝(専任)＝ 主任技術者	氏名										
＝(専任)＝ 監理技術者	氏名										
監理技術者補佐	氏名										
専門技術者	氏名										
4 建設工事請負契約約款第10条第4項の規定により、現場代理人に委任せず自行使用する権限											
注 1. 該当しない部分については二重線で抹消すること。 2. 現場代理人及び技術者について、配置要件を満たすことを証する書面を添付すること。 3. 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> 発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号) </td> </tr> </table>		発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号)									
発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号)											

様式番号	様式－１（２）	様式名称	経歴書
------	---------	------	-----

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式	旧様式
様式－１（２） 年月日： 経歴書 （現場代理人等氏名） 現住所 生年月日 *最終学歴 資格及び資格番号 *職歴 *工事経歴 現場代理人等 ・現場代理人 ・監理(主任)技術者 ・監理技術者補佐 ・専門技術者 ・別途資格等証明書の写しを添付する。 ・監理技術者は、別途監理技術者資格者証の写しを添付する。 ・工事経歴は、過去２年程度を記入する。特に監理技術者の場合で、建設業法第15条第2項ロ（2年以上指導監督的な実務の経験）に該当する場合は、その経歴を記入する。 ＊は、必要により記載する。	市様式なし (自由様式)

様式番号	様式－１（３）	様式名称	現場代理人等変更通知書
------	---------	------	-------------

統一化のポイント	・旧様式は当初指定通知と変更通知を兼ね、該当する方を選択する形式であるが、統一化後の新様式では <u>変更通知のみ</u> を対象とする（統一化後の当初の指定通知書は、様式－１を使用）
----------	--

新様式																			
様式－１（３） 年月日： 渋川市長 星 名 建 市 様 （受注者） - 変更時のみが対象 - 当初時は、様式-1を使用 現 場 代 理 人 等 変 更 通 知 書 工 事 名 市道○△□線道路改良工事 令和8年4月1日付けで通知した上記工事の現場代理人及び技術者を下記のとおり変更したいので、別紙経歴書を添え、工事請負契約書第10条に基づき通知します。 記 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">現場代理人等変更年月日</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>変更する現場代理人等区分</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%;">旧現場代理人等氏名</td> <td style="width: 50%;">新現場代理人等氏名</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">変 更 事 由</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="height: 60px;"></td> </tr> </table> ※「資格者証（写し）」を添付する。 （注）1. 新現場代理人等の記入内容は様式－1に準ずる。 2. 変更する現場代理人等区分には、下記から該当する区分を記載する - 現場代理人 - 主任技術者 - 監理技術者 - 監理技術者補佐 - 専門技術者 注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">発行責任者及び担当者</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>・発行責任者：</td> <td>（電話番号）</td> </tr> <tr> <td>・担 当 者：</td> <td>（電話番号）</td> </tr> </table>		現場代理人等変更年月日		変更する現場代理人等区分		旧現場代理人等氏名	新現場代理人等氏名			変 更 事 由				発行責任者及び担当者		・発行責任者：	（電話番号）	・担 当 者：	（電話番号）
現場代理人等変更年月日																			
変更する現場代理人等区分																			
旧現場代理人等氏名	新現場代理人等氏名																		
変 更 事 由																			
発行責任者及び担当者																			
・発行責任者：	（電話番号）																		
・担 当 者：	（電話番号）																		

旧様式																	
様式第39号(第50条関係) 現場代理人等指定（変更）通知書 令和 年 月 日 渋川市長 星 名 建 市 様 受注者 所 在 地 商号又は名称 代表者職氏名 ・変更を二重線で見え消して使用 建設工事請負契約約款第10条第1項の規定により、次のとおり現場代理人等を指定（変更）したので通知します。 記 - 工 事 名 - 工事場所 - 現場代理人等の氏名 <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 60%;">現場代理人</td> <td style="width: 40%;">氏名</td> </tr> <tr> <td>（主任）主任技術者</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>（主任）監理技術者</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>監理技術者補佐</td> <td>氏名</td> </tr> <tr> <td>専門技術者</td> <td>氏名</td> </tr> </table> - 建設工事請負契約約款第10条第4項の規定により、現場代理人に委任せず自ら行使用する権限 注 1. 該当しない部分については二重線で抹消すること。 2. 現場代理人及び技術者について、配置要件を満たすことを証する書面を添付すること。 3. 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 60%;">発行責任者及び担当者</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>・発行責任者：</td> <td>（電話番号）</td> </tr> <tr> <td>・担 当 者：</td> <td>（電話番号）</td> </tr> </table>		現場代理人	氏名	（主任）主任技術者	氏名	（主任）監理技術者	氏名	監理技術者補佐	氏名	専門技術者	氏名	発行責任者及び担当者		・発行責任者：	（電話番号）	・担 当 者：	（電話番号）
現場代理人	氏名																
（主任）主任技術者	氏名																
（主任）監理技術者	氏名																
監理技術者補佐	氏名																
専門技術者	氏名																
発行責任者及び担当者																	
・発行責任者：	（電話番号）																
・担 当 者：	（電話番号）																

統一化のポイント	・新様式では、当初の工程表のみを対象とする（統一化後の変更工程表は、様式－３（２）を使用） ・旧様式は、工事概要の記載が多いが、新様式では工事概要の記載を最少として工程を主体とした様式とする ・新様式では、旧様式で定めていた「工事場所」、「請負代金額」、「数量」欄を削除
----------	---

旧様式												
様式第38号（第50条関係）												
工程表												
令和 年 月 日												
横浜市 星 名 建 市 様												
受注者 所 在 地 商号又は名称 代表者職氏名 印												
下記のとおり施工しますから、承認願います。												
記												
契約管理番号 第 号												
1 工事名												
2 工事場所												
3 請負代金額 金 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円)												
4 工期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで												
工種	数量	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者		
・発行責任者：		(電話番号)
・担当者：		(電話番号)

統一化のポイント	・新様式では、変更工程表のみを対象とする。（統一化後の当初の工程表は別紙） ・旧様式は、工事概要の記載が多いが、新様式では工事概要の記載を最少として工程を主体とした様式とする。 ・新様式では、旧様式で定めていた「工事場所」、「請負代金額」、「数量」欄を削除
----------	--

旧様式																																																																																																																										
様式第38号（第50条関係）																																																																																																																										
変更工程表																																																																																																																										
令和 年 月 日																																																																																																																										
渋川市長 星 名 建 市 様 受注者 所 在 地 商号又は名称 代表者職氏名																																																																																																																										
下記のとおり施工しますから、承認願います。																																																																																																																										
記																																																																																																																										
契約管理番号 第 号																																																																																																																										
1 工事名 2 工事場所 3 請負代金額 ・変更時は、該当部分下段に赤字で記入																																																																																																																										
変更前 金 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円) 変更後 金 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円)																																																																																																																										
4 工期 変更前 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで 変更後 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで																																																																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">工種</th> <th style="width: 10%;">数量</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> <th style="width: 5%;">月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>													工種	数量	月	月	月	月	月	月	月	月	月																																																																																																			
工種	数量	月	月	月	月	月	月	月	月	月																																																																																																																
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。																																																																																																																										
発行責任者及び担当者 ・発行責任者： ・担 当 者： (電話番号) (電話番号)																																																																																																																										

様式番号	様式－４	様式名称	掛金収納書（電子申請方式）
------	------	------	---------------

統一化のポイント	・旧様式は、様式の定めがなく各受注者が自由様式を採用しているが、統一化により新様式を定める
----------	---

新様式

様式－４（１）

掛金収納書（電子申請方式）

（共通契約者が受注者へ）

【電子申請方式】の場合使用

共通契約者番号

共通契約者番号

（受注者（共通契約者））

ＪＶの場合は

共同企業番号

都庁企業番号

（右欄に付された番号は、この番号より共通契約者番号を付与し受注者へ）

収納年月日

収納ポイント納入額

年度

納入月数

納入額

（円）

（前半年度）

（日）

（円）

（後半年度）

（日）

（円）

合計

（日）

（円）

工事情報

工事の区分

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

この掛金収納書は、電子申請方式の収納ポイントの納入を注する書です。

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

（有）

（無）

旧様式

市様式なし

（自由様式）

様式番号	様式－４	様式名称	掛金収納書提出用台紙
------	------	------	------------

統一化のポイント	・旧様式は、様式の定めがなく各受注者が自由様式を採用しているが、統一化により新様式を定める
----------	---

新様式

様式－４（２）

池川市 建設委員会様

【証紙貼付方式】の場合使用

工事番号および工事名
建設キャリアアップシステム推進助成金 施工費 円

発注者（元請）
住所
名称
代表取締役
建設キャリアアップシステム推進助成金
建設キャリアアップシステム推進助成金
建設キャリアアップシステム推進助成金

掛金収納書提出用台紙
掛金収納書を貼る（発注者から発注者用）

掛金収納書を台紙に貼り付ける

購入する共済証紙の算定根拠について１～４から選択

工事に従事する建退共対象労働者の就労日数の和を記入

工事に従事する全労働者のうち、建退共対象労働者の割合

純工事費・工事種別に応じた購入率を記入

当該工事における共済証紙購入の考え方（該当する□にチェックして下さい）
 □１、発注者の指示のとおり
 □２、対象労働者数と当該労働者の就労日数を計算し計算している場合

$$\frac{\text{対象労働者数}}{\text{全労働者数}} \times \frac{\text{就労日数}}{\text{就労日数}} = \frac{\text{就労日数}}{\text{就労日数}}$$

 □３、対象労働者数と当該労働者の就労日数の把握が困難な場合

$$\frac{\text{対象労働者数}}{\text{全労働者数}} \times \frac{\text{就労日数}}{1.000} = \frac{\text{就労日数}}{70\%}$$

 □４、その他
 購入額の前払を記入

（参考）
建設キャリアアップシステム登録業者
共済契約者である元請発注者の建設キャリアアップシステム推進助成金の名称（前・期）
本工事について、現場・契約情報登録キャリアアップシステムへの登録の有無（前・期）
本工事について、コーディネーターの設置等、就業環境が整備可能な環境の有無（前・期）

旧様式

市様式なし
（自由様式）

様式番号	様式－５（１）	様式名称	請求書
------	---------	------	-----

統一化のポイント	・旧様式は、「前払金請求書」、「部分払請求書」、「請負代金請求書」を別々に定めているが、新様式では請求書を１つとして（ ）に請求の種類を記載する ・新様式では、部分払いの場合は様式－５（２）、債務の場合は様式－５（３）、指定部分払いの場合は様式－５（４）の請求内訳書を添付する。
-----------------	---

新様式

様式－５（１）

年月日：

請求書（ ）

送付先 市道△△線道路改良工事

請求者（住所）
（氏名）

下記のとおり請求します。

請求金額 ￥

ただし、次の工事の（ ）として

工事名 市道△△線道路改良工事

契約日 令和8年4月1日

契約金額 ￥

振込希望金融機関名 銀行 店

預金の種別

口座番号

口座名義

フリガナ

振込指定コード番号

（注）1. （ ）には前払金、中間前払金、部分払金、指定部分完済払金、完成代金の別を記入すること。

2. 部分払金を請求する場合は、請求内訳書（部分払の場合又は債務の場合）を添付すること。

3. 指定部分完済払金を請求する場合には、請求内訳書（指定部分払の場合）を添付すること。

注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者
・発行責任者：（電話番号）
・担当者：（電話番号）

旧様式

・請求別に様式を使い分け

様式第1号(国・市・県・道)

送付先 市道△△線道路改良工事

請求者（住所）
（氏名）

下記のとおり請求します。

請求金額 ￥

ただし、次の工事の（ ）として

工事名 市道△△線道路改良工事

契約日 令和8年4月1日

契約金額 ￥

振込希望金融機関名 銀行 店

預金の種別

口座番号

口座名義

フリガナ

振込指定コード番号

（注）1. （ ）には前払金、中間前払金、部分払金、指定部分完済払金、完成代金の別を記入すること。

2. 部分払金を請求する場合は、請求内訳書（部分払の場合又は債務の場合）を添付すること。

3. 指定部分完済払金を請求する場合には、請求内訳書（指定部分払の場合）を添付すること。

注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者
・発行責任者：（電話番号）
・担当者：（電話番号）

様式番号	様式－５（２）	様式名称	請求内訳書（部分払の場合）
------	---------	------	---------------

統一化のポイント	・新様式で、部分払を請求する場合は様式－５（２）の請求内訳書を添付する
----------	-------------------------------------

新様式				
様式－５（２）		(部分払の場合)		
請 求 内 訳 書				
1.	請負代金額	(A)	¥	_____
2.	前払金額	(B)	¥	_____
3.	出来高金額	(C)	¥	_____
4.	前回までの出来高金額	(D)	¥	_____
5.	今回の出来高金額	(E=C-D)	¥	_____
6.	請求し得る金額	(E×(9/10-B/A))	¥	_____
			B/A=	%
			≒	%
7.	今回請求する金額		¥	_____
(注) 1. (6)欄の末尾にはB/Aの割合を記入すること。ただし、B/Aの率は1%未満は切上げ、今回請求する金額は1,000円単位に切り下げて丸めること。 2. 工事請負契約書第38条第6項及び第7項により算出				

旧様式
部分払金請求書の様式で完結するため 内訳書の添付なし

様式番号	様式－５（３）	様式名称	請求内訳書（債務の場合）
------	---------	------	--------------

統一化のポイント	・新様式で、債務を請求する場合は様式－５（３）の請求内訳書を添付する
----------	------------------------------------

新様式																														
様式－５（３） （債務の場合） 請 求 内 訳 書 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #f2f2f2;"> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> <th style="width: 60%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出来高金額</td> <td style="text-align: right;">A ¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回請求する年度までの各年度の出来高と予定額の総額</td> <td style="text-align: right;">B ¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>$A \times 9/10$</td> <td style="text-align: right;">C ¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前回までの受領済額 （前会計年度までの受領済額＋当該会計年度の部分払金受領済額）</td> <td style="text-align: right;">D ¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度までの出来高予定額＋出来高超過</td> <td style="text-align: right;">E ¥</td> <td> 前年度までの出来高予定額 ¥ 出来高超過 ¥ </td> </tr> <tr> <td>当該年度の前払金/ 当該年度の出来高予定額</td> <td style="text-align: right;">F ¥</td> <td style="text-align: center;"> ％ ％ ％ </td> </tr> <tr> <td>請求し得る金額 $C - D - \{ (A - E \times F) \}$</td> <td style="text-align: right;">G ¥</td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回請求する金額</td> <td style="text-align: right;">¥</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> （注） 1. A≧Bの場合は、C～Gまでは記入しない。 2. C欄の金額は、円以下銭まで算出すること。 3. F欄の率は、小数点以下は切り上げること。 4. 今回請求する金額は、千円未満を切り捨てること。 5. 工事請負契約書第63条第2項（1）により算出する。 6. 工事請負契約書第63条第2項（2）を採用した場合（中間前払金）は、次のとおり読み替えるものとする。 イ D欄については「前年度会計年度までの受領金額」とする。 ロ E欄については「前年度までの出来高予定額」とする。 ハ F欄については「 当該会計年度の前払金＋当該会計年度の出来高予定額」 7. 請負代金相当額は出来高金額（工事請負契約書第38条第2項に基づく既済部分検査後の協議済額）とする。				区 分	金 額	備 考	出来高金額	A ¥		今回請求する年度までの各年度の出来高と予定額の総額	B ¥		$A \times 9/10$	C ¥		前回までの受領済額 （前会計年度までの受領済額＋当該会計年度の部分払金受領済額）	D ¥		前年度までの出来高予定額＋出来高超過	E ¥	前年度までの出来高予定額 ¥ 出来高超過 ¥	当該年度の前払金/ 当該年度の出来高予定額	F ¥	％ ％ ％	請求し得る金額 $C - D - \{ (A - E \times F) \}$	G ¥		今回請求する金額	¥	
区 分	金 額	備 考																												
出来高金額	A ¥																													
今回請求する年度までの各年度の出来高と予定額の総額	B ¥																													
$A \times 9/10$	C ¥																													
前回までの受領済額 （前会計年度までの受領済額＋当該会計年度の部分払金受領済額）	D ¥																													
前年度までの出来高予定額＋出来高超過	E ¥	前年度までの出来高予定額 ¥ 出来高超過 ¥																												
当該年度の前払金/ 当該年度の出来高予定額	F ¥	％ ％ ％																												
請求し得る金額 $C - D - \{ (A - E \times F) \}$	G ¥																													
今回請求する金額	¥																													

旧様式
部分払金請求書の様式で完結するため 内訳書の添付なし

様式番号	様式－５（４）	様式名称	請求内訳書（指定部分払の場合）
------	---------	------	-----------------

統一化のポイント	・新様式で、指定部分払を請求する場合は様式－５（４）の請求内訳書を添付する
----------	---------------------------------------

新様式																																
様式－５（４）		（指定部分払の場合）																														
請 求 内 訳 書																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 15%;">名称</th><th rowspan="2" style="width: 5%;">区分</th><th rowspan="2" style="width: 10%;">総額</th><th colspan="2" style="width: 20%;">内訳</th></tr> <tr> <th style="width: 10%;">指定部分</th><th style="width: 10%;">その他</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">請負代金額</td><td style="text-align: center;">A</td><td style="text-align: right;">¥</td><td style="text-align: right;">a'</td><td style="text-align: right;">a''</td></tr> <tr> <td style="text-align: left;">前払金額</td><td style="text-align: center;">B</td><td style="text-align: right;">¥</td><td style="text-align: right;">b'</td><td style="text-align: right;">b''</td></tr> <tr> <td style="text-align: left;">前回までの出来高部分私金受領済額</td><td style="text-align: center;">C</td><td style="text-align: right;">¥</td><td style="text-align: right;">c'</td><td style="text-align: right;">c''</td></tr> <tr> <td style="text-align: left;">請求し得る金額</td><td style="text-align: center;">D</td><td style="text-align: right;">¥</td><td style="text-align: right;">d'</td><td></td></tr> </tbody> </table>						名称	区分	総額	内訳		指定部分	その他	請負代金額	A	¥	a'	a''	前払金額	B	¥	b'	b''	前回までの出来高部分私金受領済額	C	¥	c'	c''	請求し得る金額	D	¥	d'	
名称	区分	総額	内訳																													
			指定部分	その他																												
請負代金額	A	¥	a'	a''																												
前払金額	B	¥	b'	b''																												
前回までの出来高部分私金受領済額	C	¥	c'	c''																												
請求し得る金額	D	¥	d'																													
（注） 1. 各計算は次によるものとする。 $b' = a' / A \times B$（円未満は切り上げること） $b'' = B - b'$ $d = a' - b' - c'$ 2. 上記b'の計算は債務工事以外の場合に使用し、債務工事の場合は、契約担当が指示する。																																

旧様式
部分払金請求書の様式で完結するため 内訳書の添付なし

様式番号	様式－6（２）	様式名称	V E 提案書
------	---------	------	---------

統一化の ポイント	・新
--------------	----

新様式	
様式－6（2）	
番 号	項 目 内 容
【1】 設計図書の内容と、VE提案の内容の対照	
【原状】	【改善案】
【2】 提案理由	
【3】 VE提案の実施方法（材料仕様、施工要領等を記入）	
【4】 品質保証の説明（品質保証書の添付等）	
【5】 その他	

旧様式
市様式なし (自由様式)

様式番号	様式－6（４）	様式名称	V E 提案書
------	---------	------	---------

統一化の ポイント	・新
--------------	----

新様式			
様式－6（４）			
番 号		項目内容	
（１）工業所有権等の排他的権利を含むV E提案である場合、その取扱いに関する事項			
（２）V E提案が採用された場合に留意すべき事項（提案内容の公表に係る所見等）			

旧様式
市様式なし （自由様式）

様式番号	様式－９	様式名称	工事打合せ簿
------	------	------	--------

統一化のポイント	・新様式では、「通知」、「報告」が追加された ・新様式では、旧様式で定めていた「受注者名」、「路線河川名」、「工事場所」欄を削除
----------	---

新様式									
様式－９									
工 事 打 合 せ 簿									
発議者	☒ 発注者 ☐ 受注者		発議年月日	令和	年	月	日		
発議事項	☒ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 報告 ☐ 提出 ☐ その他 ()								
工事名 (内容)	市道〇△〇線道路改良工事								
・「通知」、「報告」、「その他」の項目を追加 「通知」→受発注者間で、工事の施行に関する事項について、 書面により互いに知らせること 「報告」→受注者が監督員に対して、工事の状況または結果 (事故、苦情、施工中の異常発見等)について書面 をもって知らせること									
添付図 葉、その他添付図書									
処理・回答	発注者	上記について ☐ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 受理 します。 ☐その他 年月日：令和 年 月 日							
	受注者	上記について ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 受理 します。 ☐その他 年月日：令和 年 月 日							
		課長	係長	係			監督員		
							現場代理人	主 任 理 技 術 者	

旧様式									
様式第1号（第7条関係）									
		課長 (建設部長)	係長 (生活環境部長)	係					
工事打合せ書									
工 事 名				受 注 者					
路線河川名				工事場所					
事 項									
項 目				発議年月日	監 督 員		現場代理人		
指示	承諾	協議	提出	年 月 日	印				
・各項目を選択する									
項 目	上記について			承 諾 不承諾 同 答 受 理	年 月 日	監 督 員		現場代理人	
(理由)					年 月 日	印		印	

・決裁欄は必要に応じて修正して使用する

注 打合せの都度２部作成し、各々保管する。

様式番号	様式－１１	様式名称	材料確認書
------	-------	------	-------

統一化のポイント	・旧様式は受注者が段階確認後に監督員へ提出するものであるが、統一化後の新様式では受注者が段階確認前に段階確認の予定を監督員に提出する（段階確認をもれなく実施していることを受発注者で共有できることが目的）
----------	---

新様式

様式－１１

段 階 確 認 書
施 工 予 定 表

年月日：

下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

工事名 市道〇△□線道路改良工事 受 注 者 名：

現場代理人名等：

種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事

【施工予定表】
・予定時期を記載し、監督員へ提出する（受注者）

年月日：

通 知 書

下記種別について、段階確認を行う予定であるので通知します。

監督職員名：

確認種別	確認細別	確認時期項目	確認時期予定日	確認実施日等

【通知書】
・予定日を記載し、受注者へ提出する（監督員）

年月日：

確 認 書

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督職員名：

【確認書】
・段階確認後、監督員氏名を記載し、受注者へ提出する（監督員）

旧様式

市様式なし
(群馬県様式準用)

- ・旧様式は中間前払を請求する月までの工種ごとの実施工程を記載していたが新様式では工種毎の割合の記載は不要としている
- ・新様式では、旧様式で定めていた「工事場所」、「受注者住所・氏名」、「請負代金」欄を削除

注1 構成比は直接経費に占める各工種毎の構成比割合を、予定・実施工率は報告時点の状況で、出来高金額は工事価格の構成割合から消費費及び地方消費税額を除いた金額に占める構成比割合に実施工率を乗じたものにより算出し、それぞれ記入すること。

なお、記入については、契約時に提出した工率等に基づき作成すること。

2 実施工率は計5%以上とし、出来高金額計は諸負食金額の2分の1以上であること。

3 押印を省略する場合には、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者	
・発行責任者:	(電話番号)
・担当者:	(電話番号)

統一化のポイント	・新様式では、履行報告書を添付し発注者側へ提出する（工事工程報告の提出は不要） ・新様式では、旧様式で定めていた「摘要」欄を削除
----------	---

旧様式

・担当者: (電話番号)

様式番号	様式－１６	様式名称	指定部分完成通知書
------	-------	------	-----------

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく「完成通知書」を準用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式	
様式－１６	
年月日：	
渋川市長 星 名 建 市 様	
(受注者)	
指 定 部 分 完 成 通 知 書	
下記工事の指定部分は、をもって完成したので工事請負	
契約書第39条第1項に基づき通知します。	
記	
工 事 名 市道〇△口線道路改良工事	
工 期 自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日	
請 負 代 金 額 ￥	
指定部分工期 自 至	
指定部分に対する請負代金額 ￥	
(注) 債務負担行為に基づく契約の場合は請負代金額欄の下段に各年度の	
出来高予定額を記入すること。	
【記載例】	
(出来高予定額) 〇〇年度 ￥ △△△	
□□年度 ￥ ×××	
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を	
記載すること。	
発行責任者及び担当者	
・発行責任者： (電話番号)	
・担 当 者： (電話番号)	

旧様式
工事完成通知書準用

様式番号	様式－１７	様式名称	指定部分引渡書
------	-------	------	---------

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく「完成引渡書」を準用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式	
様式－１７	
年月日：	
渋川市長 星 名 建 市 様	
(受注者)	
指 定 部 分 引 渡 書	
下記工事の指定部分を工事請負契約書第39条第1項に基づき引渡します。	
工 事 名	市道〇△□線道路改良工事
指 定 部 分	
全 体 工 期	自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日
指定部分に係る工期	自 至
請 負 代 金 額	¥
指定部分に係る 請 負 代 金 額	¥
指定部分に係る 検 査 年 月 日	
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。	
発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号)	

旧様式
工事完成引渡書を準用

様式番号	様式－１９	様式名称	請負工事既設部分検査請求書
------	-------	------	---------------

統一化のポイント	・新様式では、旧様式で定めていた「部分払いの請求回数」欄を削除
----------	---------------------------------

新様式		
様式－１９		
年月日:		
澁川市長 星 名 建 市 様		
(受注者)		
請 負 工 事 既 済 部 分 検 査 請 求 書		
工事請負契約書第38条第2項により既済部分検査を請求します。		
記		
工 事 名	市道○△□線道路改良工事	
工 期	自	令和8年4月1日
	至	令和9年3月31日
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。		
発行責任者及び担当者		
・発行責任者： (電話番号)		
・担当者： (電話番号)		

旧様式	
様式第23号(第40条関係)	
出 発 形 検 査 票	
年 月 日	
澁川市長 様	
所 在 地	
発注者 商号又は名称	
代表者氏名	
下記工事について、請負代金の第 回分払金を請求したいので、出来形検査をしてください。	
工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	金 円 (うち、取引に係る前消費税及び地方消費税の額 金 円)
契約締結年月日	年 月 日
備 考	
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。	
発行責任者及び担当者	
・発行責任者： (電話番号)	
・担当者： (電話番号)	

様式番号	様式－２１	様式名称	補修完了届
------	-------	------	-------

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式			
様式－２１			
		年	月 日
渋川市長 星 名 建 市 様			
(受注者)			
修 補 完 了 届			
年 月 日の() 検査において、指示されました			
修補部分については、下記のとおり完了しましたのでお届けいたします。			
記			
工 事 名	市道○△□線道路改良工事		
契 約 額			
工 事 場 所			
契 約	年	月	日
期 限	年	月	日
完 了	年	月	日
修補、改造箇所及び補修内容			

(注) 本文 () 内には検査種別を記入する。			
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。			
発行責任者及び担当者			
・発行責任者：		(電話番号)	
・担当者：		(電話番号)	

旧様式
市様式なし (自由様式)

様式番号	様式－２２	様式名称	部分使用承諾書
------	-------	------	---------

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式
様式－２２ 年月日： 受信者：（受注者）又は渋川市長 あて 発信者：（受注者）又は渋川市長 工事の部分使用について 標記について、下記のとおり部分使用することを、工事請負契約書第34条第1項に基づき（ 協議 ・ 承諾 ）する。 記 1. 使用目的 2. 使用部分 3. 使用期間 自 至 4. 使用者 5. その他 (注) 1. (協議・承諾) には、いずれかに印をつける。 2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「発注者名」として、発注者を作成する。 3. 承諾の場合は、受信者を『発注者名』、発信者を『受注者名』として、受注者を作成する。

旧様式
市様式なし (自由様式)

様式番号	様式－２３	様式名称	工期延期届
------	-------	------	-------

統一化のポイント	・新様式では、旧様式で定めていた「延期を申請する完成期日」に変え、「延長工期」を記入 ・新様式では、旧様式で定めていた「受注者住所・氏名」、「工事場所」、「請負代金額」、「延期を要する日数」欄を削除
----------	---

新様式

様式－２３

年月日：

渋川市長 星 名 建 市 様

(受注者名)

工 期 延 期 届

工事請負契約書第22条による工期の延長を下記のとおり請求します。

記

工 事 名	市道〇△〇線道路改良工事		
契 約 月 日	令和8年4月1日		
工 期	自	令和8年4月1日	
	至	令和9年3月31日	
延 長 工 期	自		
	至		
理 由	・延期後の工期を記入		

(注)

1 必要により下記書類を添付すること。

a 工程表（契約当初工程と現在迄の実際の工程及び延長工程の3工程を対象させ、詳細に記入すること。）

b 天候表、気温表、湿度表、雨量表、積雪表、風速表等工期中と過去の平均とを対照し最寄気象台等の証明等を付けること。

c 写真、図面等

2 理由は詳細に記入すること。

注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者

・発行責任者：(電話番号)

・担 当 者：(電話番号)

旧様式

様式第15号（第31条関係）

完 成 期 日 延 期 申 請 書

令和 年 月 日

渋川市長 星 名 建 市 様

所 在 地

受注者 商号又は名称

代表者職氏名

次のとおり完成期日を延期してください。

工 事 名			
工 事 場 所	渋川市 地内		
請 負 代 金 額	金 円	(うち取引に係る消費税及び地方消費税額 金 円)	
契 約 締 結 年 月 日	令和 年 月 日		
原 工 期	着 工	令和 年 月 日	
	完 成	令和 年 月 日	
延期を申請する完成期日	令和 年 月 日	・延期を申請する完成期日を記入	
延 期 を 要 す る 日 数	日		
理 由			

注： 1 理由が該当欄に記入しきれないときは、別紙とすること。

2 原工期とは、延期を求める直前の工期を記入すること。

3 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者

・発行責任者：(電話番号)

・担 当 者：(電話番号)

様式番号	様式－２４	様式名称	支給品受領書
------	-------	------	--------

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式

様式－２４

支 給 品 受 領 書

渋川市長 星 名 建 市 様

年月日：

受注者（住所）

（氏名）

（現場代理人氏名）

下記のとおり支給品を受領しました。

記

工 事 名	市道○△□線道路改良工事				契約年月日	令和8年4月1日
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			前回まで	今 回	累 計	

注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者

・発行責任者：（電話番号）

・担 当 者：（電話番号）

旧様式

市様式なし
(自由様式)

様式番号	様式－２５	様式名称	支給品精算書
------	-------	------	--------

統一化のポイント	・新様式では旧様式に対して監督員の確認欄を追加
----------	-------------------------

新様式

様式－25

支給品精算書

年月日:

流川市長 星 名 建 市 様

受注者（住所）
(氏名)
(現場代理人氏名)

下記のとおり支給品を精算します。

記

工 事 名	市道〇△□線道路改良工事	契約年月日	令和8年4月1日			
品 目	規 格	単位	数 量			備 考
			支給数量	使用数量	残 数 量	
監督員 証 明 欄	上記精算について調査したところ事実と相違ないことを証明する。					物品管理簿登記
	年月日:					
	(氏名)					

注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者
・発行責任者：
・担 当 者：

(電話番号)
(電話番号)

旧様式

市様式なし
(自由様式)

様式番号	様式－２６	様式名称	建設機械使用実績報告書
------	-------	------	-------------

統一化のポイント	・旧様式と新様式で違いなし（建設工事用建設機械無償貸付仕様書で定める様式）
----------	---------------------------------------

新様式

様式－２６

建設機械使用実績報告書

令和 年 月 日 至 日

工事名 市道○△□線道路改良工事
建設機械の貸付契約年月日
監督職員の認印

借受人（氏名）
作成者（氏名）

建設機械名	建設機械番号	おもな作業内容	おもな作業の作業量	稼働状況		維持修理費	修理箇所等	備考
				運転日数	運転時間			
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		

(注)
1. おもな作業内容の欄は、貸付機械を二工種以上の異なる作業に使用したときは、運転時間又は運転日数の最も多い作業内容を記入する。
2. おもな作業の作業量の欄は、おもな作業内容に欄に記入した作業の作業量を測定できるときに記入する。
3. 運転時間の欄は、運転時間の管理のできない機械又は管理の必要のない機械については、記入を省略することができる。
4. 運転のミス又は不慮の事故に伴う修理で、当該修理に要した費用が500千円を超えときは、修理内容の詳細な説明を添付する。

旧様式

市様式なし
(自由様式)

様式番号	様式－２７	様式名称	建設機械借用・返納書
------	-------	------	------------

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式

様式－２７

年月日:

浜川市長 星 名 建 市 様

受注者（住所）

（氏名）

（現場代理人氏名）

建設機械借用・返納書

本工事における使用建設機械を機能現況確認の上、下記のとおり

しました。

工事名	市道○△□線道路改良工事						
建設機械名	型式	機械番号	付属品			引渡しを受けた場所	備考
			名称	規格	数量		

引渡し立会者

発注者（氏名）

借 受 人（氏名）

注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

発行責任者及び担当者

・発行責任者：（電話番号）

・担 当 者：（電話番号）

旧様式

市様式なし
(自由様式)

様式番号	様式－２９	様式名称	完成通知書
------	-------	------	-------

統一化のポイント	・旧様式と新様式で若干の変更はあるものの、記入内容に大きな違いなし ・新様式では、旧様式で定めていた「工事場所」欄を削除
----------	---

新様式							
様式－２９							
年月日：							
澁川市長 星 名 建 市 様							
(受注者)							
完 成 通 知 書							
下記工事は 年 月 日 をもって完成したので工事請負契約書第32条第1項に基づき通知します。							
記							
1. 工 事 名 市道○△□線道路改良工事							
2. 請 負 代 金 額 円							
3. 契 約 年 月 日 令和8年4月1日							
4. 工 期 自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日							
.....							
(注) 本文の年月日は実際に完成した年月日を記載する							
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。							
<table><tr><td>発行責任者及び担当者</td><td></td></tr><tr><td>・発行責任者：</td><td>(電話番号)</td></tr><tr><td>・担 当 者：</td><td>(電話番号)</td></tr></table>		発行責任者及び担当者		・発行責任者：	(電話番号)	・担 当 者：	(電話番号)
発行責任者及び担当者							
・発行責任者：	(電話番号)						
・担 当 者：	(電話番号)						

旧様式							
様式第２６号（第４２条関係）							
工事完成通知書							
令和 年 月 日							
澁川市長 星 名 建 市 様							
所在地 受注者 商号又は名称 代表者職氏名							
下記工事は、令和 年 月 日完成了しました。							
工 事 名							
工 事 場 所	澁川市 地内						
請 負 代 金 額	金 円 (うち取引に係る消費税及び 地方消費税の額 金 円)						
契約締結年月日	令和 年 月 日						
工 期	令和 年 月 日から						
	令和 年 月 日まで						
契約管理番号第 号							
注 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。							
<table><tr><td>発行責任者及び担当者</td><td></td></tr><tr><td>・発行責任者：</td><td>(電話番号)</td></tr><tr><td>・担 当 者：</td><td>(電話番号)</td></tr></table>		発行責任者及び担当者		・発行責任者：	(電話番号)	・担 当 者：	(電話番号)
発行責任者及び担当者							
・発行責任者：	(電話番号)						
・担 当 者：	(電話番号)						

様式番号	様式－３０	様式名称	引渡書
------	-------	------	-----

統一化のポイント	・新様式では、旧様式で定めていた「工事場所」、「工期」、「工事完成年月日」欄を削除
----------	---

新様式	
様式－３０	
年月日：	
渋川市長 星 名 建 市 様	
(受注者)	
引 渡 書	
下記工事を工事請負契約書第32条第4項に基づき引渡します。	
1. 工 事 名	市道○△□線道路改良工事
2. 請 負 代 金 額	¥
3. 検 査 年 月 日	
・工期の記入は不要	
注： 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。	
発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号)	

旧様式	
様式第34号（第48条関係）	
工事完成引渡書	
令和 年 月 日	
渋川市長 星 名 建 市 様	
所 在 地 受注者 商号又は名称 代表者職氏名	
下記の工事が完成したので、本日引き渡します。	
記	
工 事 名	
工 事 場 所	渋川市 地内
請 負 代 金 額	金 円 (うち取引に係る消費税及び 地方消費税の額 金 円)
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
工事完成年月日	令和 年 月 日
検査合格年月日	令和 年 月 日
契約管理番号第 号	
注 押印を省略する場合は、以下に発行責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。	
発行責任者及び担当者 ・発行責任者： (電話番号) ・担 当 者： (電話番号)	

・工期を記入

出来形管理図表

- ・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める
- ・統一化後も新様式だけでなく、従来どおり自由様式での提出も可とする

旧様式

出来形管理図表

FR 91

測定者

市様式なし
(自由様式)

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める ・統一化後も新様式だけでなく、従来どおり自由様式での提出も可とする
----------	---

旧様式	
市様式なし (自由様式)	

様式番号	様式－３４（１）	様式名称	創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）
------	----------	------	-------------------------

統一化のポイント	・旧様式では工夫事項について自由記載であったが、新様式では記載例を明示
----------	-------------------------------------

新様式			
様式－３４			
創意工夫・社会性等に関する実施状況			
工 事 名	市道○△□線道路改良工事	受注者名	
項 目	評価内容	実施内容	
□創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	□施工	・施工に伴う器具、工具、装置等の工夫 ・コンクリート二次製品等の代替材の適用 ・施工方法の工夫、施工環境の改善 ・仮設備計画の工夫 ・施工管理の工夫 ・ICT(情報通信技術)の活用 等	
	□新技術活用	・NETIS登録技術のうち、 ・試行技術の活用 ・「少実績優良技術」の活用 ・「少実績優良技術」を除く「有用とされる技術」の活用 ・試行技術及び「有用とされる技術」以外の新技術 の活用	
	□品質	・土工、設備、電気品の品質向上の工夫 ・コンクリートの材料、打設、養生の工夫 ・鉄筋、コンクリート二次製品等使用材料の工夫 ・配筋、溶接作業等の工夫 等	
	□安全衛生	・安全衛生教育・講習会・パトロール等の工夫 ・仮設備の工夫 ・作業環境の改善 ・交通事故防止の工夫 ・環境保全の工夫 等	
□社会性等 地域社会や住民に対する貢献	□地域への貢献等	・周辺環境への配慮 ・現場環境の周辺地域との調和 ・地域住民とのコミュニケーション ・災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力 等	

旧様式
市様式なし (自由様式)

様式番号	様式－３４（２）	様式名称	創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）
------	----------	------	-------------------------

統一化のポイント	・旧様式は様式の定めがなく各受注者が自由様式を使用しているが、統一化により新様式を定める
----------	--

新様式

様式－３４

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	市道〇△□線道路改良工事		
項 目		評価内容	
機 案 内 容			
(説明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする

旧様式

市様式なし
(自由様式)